

## バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】大玉村バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
20	2007.7.31			福島県	大玉村	8,464	79.46
構想の要約		家畜排せつ物やもみ殻、稲わらを良質の有機肥料にし、有機農業の村づくりを目指す。また、生ごみや端材、残材を熱エネルギーとして利用するとともに、廃食用油からバイオディーゼル燃料製造を行い、住民と共にバイオマスタウンを創り上げる。					
構想に盛り込まれた事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>●堆肥センターの機能強化</li> <li>●メタン発酵施設の導入</li> <li>●木質ペレット活用システムの構築</li> <li>●家庭生ごみ収集システムの構築</li> <li>●廃食用油収集システムの構築</li> <li>BDF製造施設の導入</li> <li>●菜の花プロジェクト化推進</li> </ul>					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	○	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材				
廃食用油	○	果樹剪定枝				
水産加工残さ		竹材				
製材工場等残材	○	その他(                      )				
建設発生木材						
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など						
その他(                      )						

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(                      )		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他(                      )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

## バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

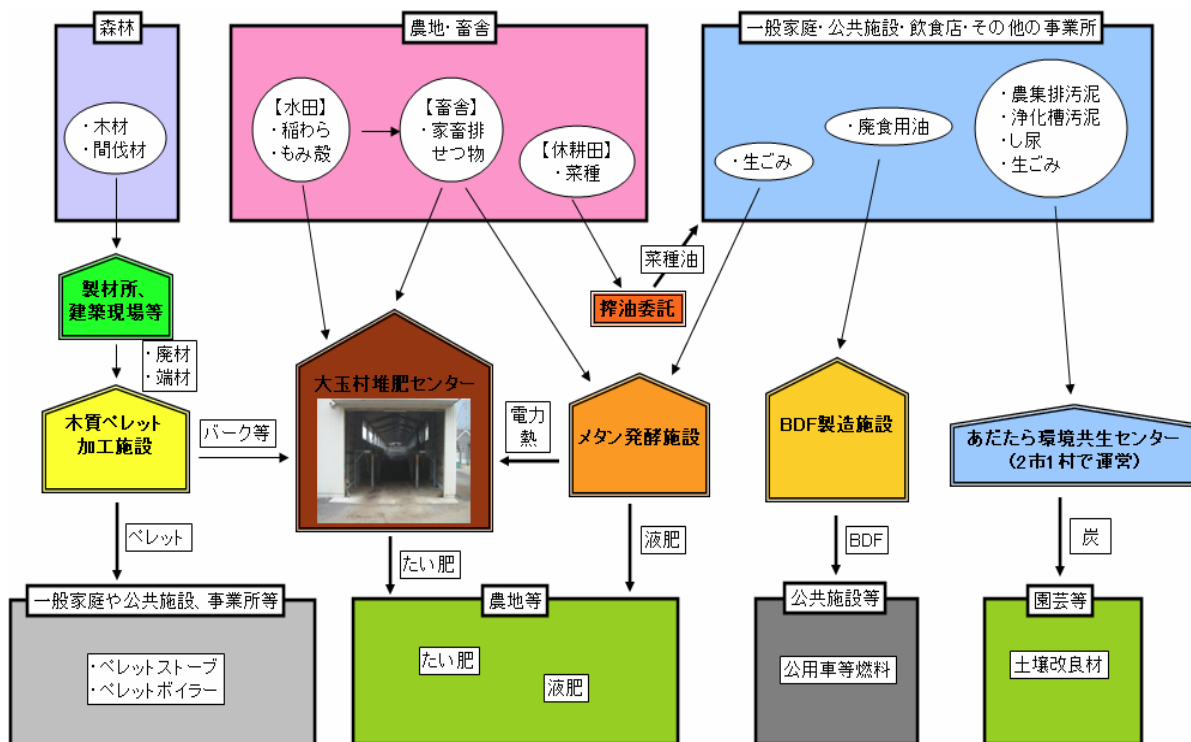
### (1) 利活用目標

廃棄物系バイオマス利用率90%を目標とする。  
未利用バイオマス利用率40%を目標とする。

家畜排せつ物や生し尿、浄化槽等汚泥の利用率は高いが、生ごみや廃食用油、木くずの利用率が低いことから、これらの利用率向上を図る。  
未利用バイオマスの利用率は、収集や処理体制を整え更なる利活用率向上を図る。

# バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	添付別紙(パンフレット等)参照 (事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)
事業の概要	